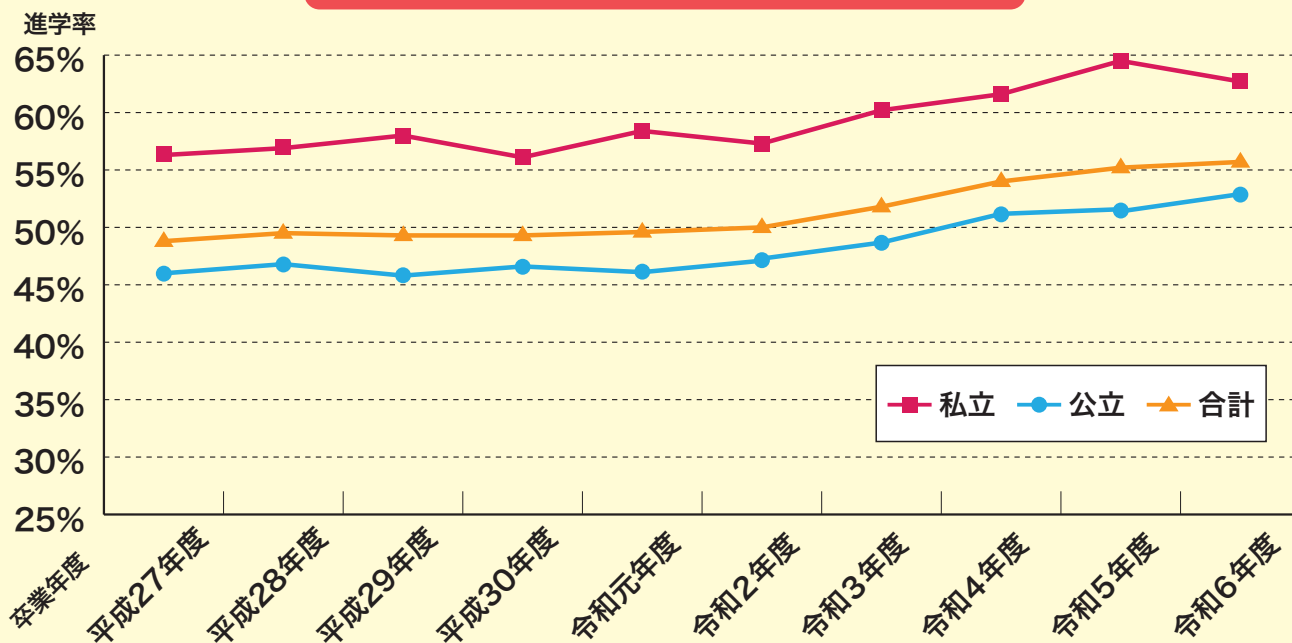


令和7年度
宮城県私立高校生の

活動状況



大学・短大への進学率…全日制



県内の令和6年度の大学・短大への進学率をみると、公立高校の52.9%に対し私立高校は62.7%と、私立高校の進学率は依然として高い水準を保っています。

なお、県内私立高校19校における、近年(令和5年～令和7年の3ヵ年)の大学進学(合格)の実績を有する高校および合格者の数は次のとおりとなっています。

大 学 名	該当校 校	合格者数 名
北海道大学	5	8
東北大学	11	116
東京大学	3	4
京都大学	3	4
大阪大学	2	2
名古屋大学	1	2
金沢大学	4	5
東京藝術大学	3	3
東京科学大学	1	3
東京学芸大学	3	3
東京農工大学	4	6
横浜国立大学	3	3
筑波大学	7	16
弘前大学	8	29
北海道教育大学	6	11
電気通信大学	5	8
新潟大学	7	25
秋田大学	10	25
岩手大学	13	77
山形大学	15	148
福島大学	13	126
宮城教育大学	15	93

大 学 名	該当校 校	合格者数 名
宮城大学	15	102
茨城大学	10	42
宇都宮大学	6	14
埼玉大学	7	19
千葉大学	7	17
高崎経済大学	7	18
防衛医科大学校	4	17
防衛大学校	4	26
岩手医科大学	9	35
東北工業大学	17	483
東北福祉大学	18	923
東北医科薬科大学	18	606
東北学院大学	19	1,966
東北文化学園大学	18	1,414
東北生活文化大学	16	174
尚絅学院大学	17	296
仙台大学	17	414
石巻専修大学	18	230
宮城学院女子大学	18	525
仙台白百合女子大学	17	323
早稲田大学	16	86
慶應義塾大学	8	36

大 学 名	該当校 校	合格者数 名
上智大学	9	52
国際基督教大学	9	18
津田塾大学	7	16
東京理科大学	8	84
東京農業大学	11	71
学習院大学	6	41
東京女子大学	7	22
明治大学	11	143
青山学院大学	10	55
立教大学	11	125
中央大学	12	164
法政大学	13	167
日本大学	13	229
同志社大学	8	93
立命館大学	11	61
関西大学	3	11
北里大学	8	50
東京外国語大学	6	9
自治医科大学	2	2
福島県立医科大学	5	10
東京薬科大学	4	13
武蔵野音楽大学	3	3

1

スポーツにおける全国・世界的活躍状況

令和6年8月～令和7年8月

全国・世界における大会の3位入賞までを掲載しております。

◇令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」(令和7年7月～8月)

バスケットボール	男子		3位	仙台大学附属明成高等学校
体操	跳馬	宮本 高慶	1位	仙台大学附属明成高等学校
硬式テニス	女子シングルス	早坂来麗愛	優勝	仙台育英学園高等学校
ソフトテニス	女子団体		優勝	東北高等学校
	女子シングルス	天間 麗奈・佐藤 紗空	優勝	
	女子シングルス	柏 春花・村上 芹	3位	
	男子団体		2位	
少林寺拳法	男子組演武	高橋 結希・小茄子川蓮人	2位	東北高等学校

◇第17回世界ソフトテニス選手権大会(令和6年7月/韓国)

ソフトテニス	女子団体	天間 麗奈	2位	東北高等学校
--------	------	-------	----	--------

◇2024 アジアンオープンショートトラックトロフィー(令和6年8月/インドネシア)

スピードスケート	女子ジュニア B500m	金井 天音	1位	東北高等学校
	女子ジュニア B1500m	金井 天音	2位	
	ジュニア混合リレー	金井 天音	3位	

◇FIFA 3×3 U18 ワールドカップ 2024 日本代表(令和6年8月/ハンガリー)

バスケットボール	女子	阿部 友愛	2位	聖和学園高等学校
----------	----	-------	----	----------

◇第78回国民スポーツ大会(令和6年9月～10月/佐賀)

水泳	少年女子A400m個人メドレー	長岡 海涼	1位	東北高等学校
	少年女子A200m個人背泳ぎ	長岡 海涼	3位	
ボウリング	少年男子個人戦	松本 拓也	3位	仙台城南高等学校

◇第17回世界ソフトテニス選手権大会(令和6年9月/韓国)

ソフトテニス	女子団体	天間 麗奈	2位	東北高等学校
--------	------	-------	----	--------

◇ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権 2024(令和6年9月/東京)

硬式テニス	女子シングルス	早坂来麗愛	2位	仙台育英学園高等学校
	女子ダブルス	早坂来麗愛	2位	
	車椅子の部	門脇 圭祐	2位	

◇NSW WHEELCHAIR OPEN(令和6年9月/オーストラリア)

硬式テニス	車椅子の部ジュニアダブルス	門脇 圭祐	優勝	仙台育英学園高等学校
-------	---------------	-------	----	------------

◇第66回日本選手権(25m)水泳競技大会(令和6年10月/東京)

水泳	女子200m個人メドレー	長岡 海涼	1位	東北高等学校
----	--------------	-------	----	--------

◇JOC杯第31回全日本ジュニアソフトテニス選手権大会(令和6年10月/広島)

ソフトテニス	U-17 女子シングルス	天間 麗奈	1位	東北高等学校
	U-17 女子ダブルス	天間 麗奈	1位	
	U-17 女子ダブルス	柏 春花・村上	2位	
	U-17 男子シングルス	水木 洸	3位	
	U-17 男子ダブルス	水木 洸・松田 拳弥	2位	
	U-20 男子シングルス	齋藤 玲壺	3位	

◇Roland Garros Junior Series By Renault アジア大会(令和6年10月/東京)

硬式テニス	女子シングルス	早坂来麗愛	準優勝	仙台育英学園高等学校
-------	---------	-------	-----	------------

◇JOCジュニアオリンピックカップ第45回全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会(令和6年11月/兵庫)

硬式テニス	女子シングルス	早坂来麗愛	優勝	仙台育英学園高等学校
-------	---------	-------	----	------------

◇第79回天皇賜杯・皇后賜杯 全日本選手権大会(令和6年11月/東京)

ソフトテニス	女子ダブルス	天間 麗奈	1位	東北高等学校
--------	--------	-------	----	--------

◇第4回世界ジュニアソフトテニス選手権大会(令和6年11月/中国)

ソフトテニス	U-18 女子シングルス	天間 麗奈	1位	東北高等学校
	U-18 女子ダブルス	天間 麗奈	1位	
	女子国別対抗団体戦	天間 麗奈・柏 春花	1位	
	U-15 女子シングルス	柏 春花	1位	
	U-15 女子ダブルス	柏 春花	1位	

◇男子第75回全国高等学校駅伝競走大会(令和6年12月/京都)

陸上	男子		3位	仙台育英学園高等学校
	3区	鈴木 大翔	2位	
	2区	エリウッド カヒガ	3位	
	4区	菅野 元太	3位	

◇女子第36回全国高等学校駅伝競走大会(令和6年12月/京都)

陸上	女子		2位	仙台育英学園高等学校
	4区	手塚 蕾	1位	
	5区	細川あおい	2位	
	1区	長岡みさき	3位	

◇第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会(令和7年1月/広島)

陸上	1区	近江 亮	2位	仙台育英学園高等学校
----	----	------	----	------------

◇第33回全日本高等学校女子サッカー選手権大会(令和7年1月/兵庫)

サッカー	女子		3位	常盤木学園高等学校
------	----	--	----	-----------

◇第15回全国私立高等学校テニス選手権大会(令和7年1月/兵庫)

硬式テニス	女子シングルス	早坂来麗愛	優勝	仙台育英学園高等学校
-------	---------	-------	----	------------

◇大正製薬リポビタン第47回全国選抜高校テニス大会(令和7年3月/福岡)

硬式テニス	女子シングルス	早坂来麗愛	優勝	仙台育英学園高等学校
-------	---------	-------	----	------------

◇日本選手権水泳競技大会競泳競技（令和7年3月／東京）

水	泳	女子 400m 個人メドレー	長岡 海涼	3 位	東 北 高 等 学 校
---	---	----------------	-------	-----	-------------

◇ JAPAN OPEN(50 m)2024（令和7年3月／東京）

水	泳	女子 200m 個人メドレー	長岡 海涼	3 位	東 北 高 等 学 校
---	---	----------------	-------	-----	-------------

◇第41回全国高等学校体操競技選抜大会（令和7年3月／高知）

体	操	個人総合	宮本 高慶	優勝	仙台大学附属明成高等学校
		ゆか	宮本 高慶	1 位	
		跳馬	宮本 高慶	1 位	
		鉄棒	宮本 高慶	3 位	

◇第23回全日本新体操ユースチャンピオンシップ（令和7年5月／群馬）

新	体	操	ポール	山下ゆり紗	3 位	常 盤 木 学 園 高 等 学 校
---	---	---	-----	-------	-----	-------------------

◇ JFA 第12回全日本 U-18 フットサル選手権大会（令和7年7月／静岡）

フ	ツ	ト	サ	ル	男子	2 位	聖 和 学 園 高 等 学 校
---	---	---	---	---	----	-----	-----------------



文化における全国的活躍状況

令和6年8月～令和7年8月



漫 画	第33回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）	チーム賞	まんが王国・土佐推進協議会会長賞	東北生活文化大学高等学校
	第34回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）	チーム賞	第3位	
書 道	第65回大東文化大学全国書道展	団体賞	優秀団体賞	仙台育英学園高等学校
		個人賞（半紙の部）	全国書美術振興会賞（佐藤あこ）	
	第71回大正大学全国書道展	団体賞・団体奨励賞	団体賞	
		特別賞	天台座主賞＜条幅＞（長沢萌生）	
	全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ決勝大会		準優勝	
	第33回国際高校生選抜書展（書の甲子園）	個人（篆刻）	優秀賞（鏡春菜）	
		個人（仮名）	優秀賞（佐藤あこ）	
	第19回全国高校生大作書道展	個 人	文部科学大臣賞（千葉真菜香）	
			大作優秀賞（富永愛琉）	
	第59回高野山競書大会		協会賞（古澤末悠）	常盤木学園高等学校
	第58回高野山競書大会	個人の部	推薦（小松優）	東 陵 高 等 学 校
			特選（高橋愛叶）	
			準特選（渡部愛乃）	
			金賞（小野寺秀美、畑山姫来）	
			銀賞（熊谷芽依、大原里桜）	
			銅賞（荒木みうな、吉田理央）	
	第22回安芸全国書展高校生大会	個 人	高知県知事賞（村上涼葉）	仙台育英学園高等学校
	第51回ふれあい書道展	個 人	恩地春洋賞（田中友梨奈）	仙台育英学園高等学校
	第41回高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会	個 人	広島県知事賞（田中友梨奈）	仙台育英学園高等学校
			高円宮賞（鈴木美結）	仙台育英学園高等学校
囲 碁 華 道	第48回全国高等学校総合文化祭囲碁部門全国大会	個人の部	全国都道府県立武道館協議会賞（鈴木花奏）	仙台育英学園高等学校
	第8回全国高校生生けバトル		審査委員長奨励賞（見目結菜）	
短 歌	落合直文全国短歌大会	個人の部	第6位（大沢希）	仙台白百合学園高等学校
			3位（大山和奏、梶原陽香）	常盤木学園高等学校
			選者賞（佐藤由菜）	
音 楽	第25回スガミナピアノコンクール本選(全国大会)	高校生部門	気仙沼市文化協会会長賞（伊藤兼慎）	東 陵 高 等 学 校
	第15回ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan		三陸新報社賞（阿部菜々海）	
	第25回大阪国際音楽コンクール	管楽器部門金管【Age-G】	奨励賞（清信友里加）	
		声楽部門【Age-H】	銅賞（高橋玲）	
	第34回日本クラシック音楽コンクール全国大会	エスポワール賞（鈴木琉心）		
	第26回日本ジュニア管打楽器コンクール本選考会	ユーフォニアム部門高校の部	第3位（佐藤瑛太）	
	第30回 KOBE 国際音楽コンクール	ユーフォニアムの部	第4位（鈴木琉心）	
	第47回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会	ソロ部門	金賞、仙台市文化芸術賞（鈴木琉心）	
		ユーフォニアムの部	第2位（佐藤瑛太）	
	第48回ピティナピアノコンペティションF級(全国大会)	声楽B部門	優秀賞、神戸新聞社賞（佐藤瑛太）	
	第27回日本ジュニア管打楽器コンクール		第3位（首藤美雨）	
	SAKURA JAPAN MUSIC COMPETITION 2025(全国大会)		審査員賞（香味夢花）	
	イタリアンコンコロソ・ムジカアルテ		ベスト17賞（齋藤英希）	
軽 音 楽	全国高等学校軽音楽部対抗バンドバトル 2025 夏の陣	オーボエの部	ベスト17賞（齋藤英希）	東北学院高等学校
		ピアノ部門 高校生の部	銀賞（武藤妃音）	
		高校	第5位（高橋侑希）	
		クラシック部門	第1位（渡辺愛夏）	
		総合	優勝（シャクトマダイ）	
軽 音 楽	全国高等学校軽音楽部対抗バンドバトル 2025 夏の陣		ベストプレイヤー賞 ボーカル（阿部飛鳥）	東北学院高等学校
			ベストプレイヤー賞 ドラム（石田琉穂）	
			ベストプレイヤー賞 キーボード（大和田梨子）	



募金・キャンペーン活動

- 生徒会やJRC部による各種募金活動（赤い羽根・緑の羽根、NHK海外たすけあい、あしなが学生等）
- 能登半島地震、大船渡市林野火災、ミャンマー地震等の災害義援金募金活動
- ミッションスクール7校合同クリスマス募金、ステージ発表
- エコキャップ運動、アジサイバザー、マラウイ・プロジェクト、服のチカラプロジェクト
- 24時間テレビ宮城メイン会場チャリティーイベントでのステージ発表
- 仙台ハーフマラソンボランティア活動、「平和を祈る七夕市民の集い」くす玉作り

環境・清掃活動

- 虹の丘地域、広瀬川河川敷・七ヶ宿ダム周辺・荒浜海岸、紫山周辺等の清掃活動
- 東松島市ビーチクリーンアップ事業参加、ロータリーデーの清掃ボランティア
- 花のみち45の植栽作業、学校付近バス停前の花壇整備
- 青葉まつりや航空祭での清掃活動
- 運動部やJRC部による清掃活動

地域行事活動

- 東北風土マラソン、東北・みやぎ復興マラソン、仙台国際ハーフマラソンボランティア
- 地域のお祭りや夏フェス、音楽会、ステージ発表に出演
- 中学校との合同の挨拶運動、運動部や生徒会による地域清掃活動やイベントに参加
- 町おこしボランティア、日本語教室ボランティア、地域防犯イベント啓蒙活動ボランティア
- 子ども食堂、フードドライブ活動やケアブレンドカフェ開催
- 八木山イルミネーション・アート・プロジェクト
- 地域の吹奏楽部に対する指導ボランティア、献血活動
- 地元産の大豆を使った「みそづくり」教室

敬老・福祉活動

- 路上生活者・生活困窮者支援の炊き出し
- 地域敬老会との交流や老人ホームで演奏会開催や歌、紙芝居を披露
- 特別養護老人ホームへの介護関連物資提供
- 福祉施設への訪問、交流、施設で製造されたパウチカレーの代理販売
- アート展の開催、フードドライブ活動
- 地域敬老会と生徒による学園祭でのステージ発表

保育活動

- 地域の子ども園や児童館での交流、児童センターまつりに参加
- こども園や児童館での交流（部活動）
- 幼稚園での保育実習や保育体験学習
- 幼稚園での絵本の読み聞かせ、放課後児童クラブでの児童との交流



仙台育英学園高等学校
ウクライナからのお礼の贈り物



宮城学院高等学校
あじさいバザーに参加している様子



聖ウルスラ学院英智高等学校
アフリカの子供たちの給食支援



東陵高等学校
気仙沼バイパス「花のみち45」の植栽作業



東北高等学校
仙台東照宮前の挨拶運動



仙台白百合学園高等学校
子ども食堂での活動風景



東北生活文化大学高等学校
虹の丘児童センターまつり参加



東北学院高等学校
ミッションスクール7校合同クリスマス募金



尚綱学院高等学校
仙台国際ハーフマラソン給水ボランティア



聖和学園高等学校
仙台ハーフマラソンボランティア



西山学院高等学校
七ヶ宿ダム周辺の清掃活動（年2回実施）



仙台南高等学校
八木山イルミネーション



聖ドミニコ学院高等学校
活動で証明書をいただきました

宮城県私立高校の卒業生達



福島県立医科大学 医学部 医学科

櫻田 源三

令和7年3月卒業(台原中学校出身)

東北高校に入ってよかったと思うことは、私の高校生活の目標に対し、先生方が全力でサポートしてくれたことです。私の目標は勉強を頑張ることでしたが、放課後自習室ぶらとん(とんぺい学習会)やスタディサブリなど、勉強を思う存分できる環境を用意してもらったので目標を達成することができました。また先生も親身になって支えてくれました。たとえば数学の先生に基礎を徹底してもらったことで確かな数学力を身につけることができ、問題集の解答にはない他の方法も提示してもらうことで、発想力を鍛えることができました。それらのことを積み重ねた結果、初見の問題にも喰らいつく力を手に入れることができました。また、東北高校は勉強だけではなく様々なことを全力で支えてくれます。スポーツ、生徒会活動など枚挙にいとまがないです。生徒の数だけ高校生活があり、高校生活で何に力を注ぐかは一人一人違います。個性尊重の理念を掲げる東北高校で自分だけの高校生活を楽しんでください。



東北高等学校



東北医科薬科大学 医学部 医学科

佐藤 慎礼

令和7年3月卒業(登米市立中田中学校出身)

仙台育英学園には、多様なコースが存在し、生徒の夢の実現を支える環境が整っています。私は幼い頃から、地域医療や災害医療に携わる医師を志していました。その夢を実現するため、MAP(Medical Academic Programme)クラスのある仙台育英学園に進学しました。特別進学コースMAPクラスは、大学の医療系学部を目指す生徒が集まる少人数クラスです。特に、東北大学との広大連携講座「メディカル・コ・ラボ」をはじめ、MAP内で行われたワークショップやグループディスカッションを通して、仲間との議論や交流が大きな刺激となり、思考力や表現力を高める貴重な機会となりました。その結果、総合型入試で医学部に合格し、医師になる夢の実現へと近づくことができました。大学では、MAPクラスで培った医療の知識、自分の意見を言葉にする力がとても役立っています。高校生活では、学力だけでなく、人間として成長できたと実感しています。これからも、地域医療に貢献できる医師を目指し、努力していきたいです。



仙台育英学園高等学校



東京大学 理科一類

伊藤 琉音

令和7年3月卒業(東北学院中学校出身)

東北学院で過ごした6年間は素晴らしいものでした。生徒と先生の距離が近く、進路や個人的な相談などにも親身になってくれる先生が多いため、受験や大学進学に関して1人で大きな不安を抱え込むことがありませんでした。過去問を解いて提出すると添削してくれて、過去のデータとも比較して合格可能性はどれくらいなのかなどのアドバイスもたくさんいただきました。

特に良かったと感じているのは、自分がやってみたくと思ったことに自由に挑戦できる環境があったことです。友人の協力や先生からの提案により様々なコンテストへの応募、文化祭での大きな企画、放課後の勉強会など、自分が思いもしなかったような経験をたくさん積みました。いろいろな経験を積むことができたのは生徒のやりたいことを実現させてくれる先生たちがいてくれたからだと思います。

このような充実した環境で過ごせて、私は勉強面だけでなく人として大きく成長することができたと思っています。高校生活はあっという間に過ぎてしまうので、1日1日を大切に楽しく過ごしてほしいと思います。



東北学院高等学校



千葉大学 国際教養学部

岩松 莉菜

令和7年3月卒業(折立中学校出身)

榴ヶ岡高校の特別進学コースでは、朝学習や放課後講習、土曜講習が設定されているため学習習慣が身につくと思います。私自身、自宅学習では勉強が手につかないことが多くありましたが、学校に来て周りの仲間と共に勉強していくことで、勉強を始めることに対する抵抗感が無くなっていきました。また、周りには質問に親身になって答えてくださる先生方も多く、共に高みを目指す仲間も沢山います。受験勉強は辛く、孤独を感じる場面も多いですが、特進コースに所属していたからこそ、その中でも安心感を持ちながらモチベーションを維持できた部分は大きいです。大学受験を真剣に考えている方こそ、ここでは充実した3年間を過ごせると思います。



東北学院榴ヶ岡高等学校



宮城大学 事業構想学群

水野 京佳

令和7年3月卒業(山田中学校出身)

私は将来建築士を目指しており、建築士として活躍している知り合いが東北工大に通っていたことを知ったのがきっかけで、仙台城南高校に興味を持ちました。また、この高校が探究活動などの実践的な学習に力を入れている点に魅力を感じ、具体的な知識や経験を積みたいと考え、入学を決めました。入学後に感じた城南の良さは先生方の手厚いサポート体制です。高校2年生の秋に受験勉強を始めた際、先生方から放課後や休日に個別指導を受け、励ましをいただき、最後まで頑張ることができました。また、吹奏楽部では仲間とともに練習を重ね、上位大会に進出した際には皆で泣いて喜びました。この経験を通じて、困難を乗り越える力や仲間を大切にする姿勢を学びました。さらに探究活動では県庁、住宅メーカーの方へのインタビューや、東北工大インターンを通して将来の進路を具体的に考えるきっかけを得ました。宮城大学に進学後は、建築士の資格を取得し地域に貢献できるコミュニティの中心となる場を設計する建築士になりたいと考えています。



仙台城南高等学校



宮城県私立高校の卒業生達



桜美林大学 航空学群 フライト・オペレーションコース

松岡 勇祐

令和7年3月卒業(富谷市立東向陽台中学校出身)

“大好きなサッカーと、小さい頃から夢だったパイロットという夢を追いかけて!”という志を立て、明成高校普通科に入学しました。高3の4月、桜美林大学のフライト・オペレーションコースに目標を定めました。

受験への道のりは容易ではありませんでした。高校入学当時の私は、受験資格として求められる英語のスコアにはほど遠い状況でした。その私を支えてくれたのが、多くの先生、家族、友人でした。特に、1年生の担任の先生にはひとかたならずお世話いただきました。先生には3年生の卒業時まで、昼休みや放課後の時間を割いて英語を指導していただきました。受験勉強中には、いつも明るく励ましてくださいました。感謝してもしきれません。

大学では、パイロットに求められる資質・能力、特に高い語学力を身につけられるよう傾注し、ライセンスを獲得したいと思います。ゆくゆくは機長となるよう全力を尽くしていくつもりです。私の志は空へとつながっています。



仙台大学附属明成高等学校



福島大学 人文社会学群 人間発達文化学類

田代 桜雅

令和7年3月卒業(鶴が丘中学校出身)

美術を専門的に学びたいという思いから、東北生活文化大学高校美術・デザイン科へ進学しました。アトリエやパソコン室など設備が充実し、各分野に精通した先生方から丁寧な指導を受けられる環境は大きな魅力です。私は1年生の頃から展覧会に向けた作品制作に力を注ぎ、悩んだ際には先生や先輩に相談して改良を重ねました。先輩や後輩と切磋琢磨する中で、多くの入賞を重ね、全国の舞台に立つ夢を叶えることができました。3年生で参加した絵画教室のボランティア活動では、児童との関わりを通して実践的な学びを深め、受験対策にも大きく役立ちました。こうした3年間の専門的な授業やデッサン講習会、そして先生方の熱心なご指導に支えられ、志望していた国立大学に合格することができました。これからも美術について学びを深め、成長を続けたいと考えています。



東北生活文化大学高等学校



明治大学 政治経済学部 政治学科

渡邊 菜友

令和7年3月卒業(宮城学院中学校出身)

私にとって宮城学院で過ごした6年間は、かけがえのない宝物のような時間であったと感じています。特に生徒会活動での経験は私を大きく成長させてくれました。宮城学院では普段の活動から行事の企画運営まで生徒が主体となって行うため、主体的に行動する力はもちろん、新しいことに挑戦する姿勢を身につけることができます。私自身、生徒会執行部としての活動を通して行動力を身に付け、この経験がグループ活動や人前での発表、サークルなど今の大学生活における様々な場面で活かされていることを実感しています。また宮城学院には、どんな時でも親身になって寄り添ってくれる先生がたくさんいます。勉強や人間関係等、高校生には悩みが付き物です。困難な壁が目の前に立ちはだかったとき、先生がいるという心強さは格別であり、私も何度も助けられ、気づけば学校が憩いの場となっていました。英語や音楽教育はもちろん、様々な人と出会い、自分自身を成長させてくれる場所、それが宮城学院です。これからも、宮城学院で得た経験を糧に大学生活を謳歌させたいと思います。



宮城学院高等学校



筑波大学 体育専門学群

土屋 拓人

令和7年3月卒業(多賀城市立高崎中学校出身)

夢中になれる環境が、夢を本気にしてくれた。

中学校では野球に取り組んでいましたが、高校入学後に本格的に始めたのが陸上競技の走幅跳です。最初は戸惑うことも多かったですが、先生やコーチの丁寧な指導のおかげで、2年生の時には全国大会で入賞できるまで成長することができました。そして3年生では、国スポで優勝することができました。

大学は、同じ宮城県出身である鶴澤飛羽さんに憧れて、筑波大学を目指しました。将来の目標は、日本代表としてオリンピックや世界選手権に出場することです。

聖和学園には、自分の「やりたい」に全力で取り組める環境があります。僕自身、ここで本気になれる仲間や先生方と出会ったことで、大きく成長することができました。ぜひ聖和学園で、最高の高校生活を送ってください!



聖和学園高等学校



立教大学 現代心理学部心理学科

三島 愛

令和7年3月卒業(那須烏山市立烏山中学校出身)

私は仙台白百合学園に進学し、文武両道を目指して生活してきました。親元を離れての寮生活や、レベルの高い環境でサッカーに挑戦することは、最初は戸惑いや不安でいっぱいでした。しかし、先生方や舍監さん、副舍監さん、家族など多くの方々の支えのおかげで、壁にぶつかりながらも自分を信じて乗り越えることができました。この3年間の挑戦や気づきが、大学での学びやサッカーへの姿勢につながっていると感じています。現在は立教大学に進学し、女子サッカー部に所属しています。心理学を学びながら、スポーツにどう活かせるかを模索し、自分の可能性を広げています。将来はプロサッカー選手や海外での挑戦を目指しています。これからも支えてくださる方々への感謝を忘れず、自分に矢印を向け続け、自分らしく努力していきたいと思っています。



仙台白百合学園高等学校





国際基督教大学

小林 桜子

令和7年3月卒業(尚綱学院中学校出身)

私が国際基督教大学を志望した一番の理由は、入学時に世界人権宣言に立った署名を行う点、また現在の複雑な社会を生きる中で必要だと感じる、文系理系にとらわれない多角的な教養を身につけるリベラルアーツに魅力を感じたからです。少人数制のクラスでのディスカッションを通して様々な価値観を持つ学生と学び、自分の価値観を確立できると考えたからです。

今振り返ると尚綱学院高校で最も身につけたことは、キリスト教講演や朝の礼拝でのキリスト教の精神である、他者への愛や自分自身への捉え方ではないかと考えています。私は中学校も尚綱学院でしたが、これらのことは私の進路決定にも大きく影響していると考えています。尚綱学院の魅力は、生徒が優しくそして先生方もとても面倒見が良く、協力的な事だと思っています。私の現在の目標は、大学での学びを活かして国際協力場で働くことです。



尚綱学院高等学校



カリフォルニア大学 バークレー校 (アメリカ)

黒石 美月

令和7年3月卒業(八乙女中学校出身)

常盤木学園は生徒のやりたいこと・挑戦したいことを尊重してくれる学校です。高校3年間、常盤木学園を通して、支えられながらも本当に多くのことに挑戦し、経験してきました。挑戦と努力の経験をたくさん積ませてくれた常盤木学園に入学することができて、卒業生となれて、よかったと思っています。

所属していた国際教養コース独自のカリキュラムは本当に魅力的で、国際教養を選んでよかったと思う一番大きな特徴だと思います。3年間で英語が飛躍的に伸び、また、日本や海外の社会や文化を探究することで、様々な価値観や考え方を知ることできます。授業の一環で国際交流や講演を聞く機会も多いので、日常的に英語や文化を学び、成長することができます。私は留学がアメリカ研修のみでしたが、それでも長期留学をしたクラスメイトと劣らないほどの成長ができたと思います。

将来はパフォーマンスやショーをつくることに携わった仕事や活動をしていきたいと思っています。大学生活の中でさらに明確な方向性などを定めていこうと考えています。



常盤木学園高等学校



文藻外語大学 Wenzao Ursuline University of Languages(台湾)

中田 莉梨花

令和7年3月卒業(松陵中学校出身)

聖ウルスラ学院英智高等学校の魅力は、生徒一人ひとりの目標や進路を叶えるための環境が整っており、また何より先生方の手厚いサポートがある点です。世界各国に170校もの姉妹校があり、短期から長期まで様々な留学研修プログラムで多くの生徒が自分の殻を破り、自身の可能性を広げています。私は台湾への短期研修プログラムに二度参加し、普段の学校生活ではなかなか味わえない貴重な体験をしました。日本語以外の言語を使って意思疎通がとれた時には私の中の世界が一気に広がり、自分の可能性をとても感じました。台湾の大学への進学を決意した後、先生方に先輩の留学談を教えていただいたり、卒業後にもかかわらず出願の準備を手伝っていただいたり、本当に多くの手厚いサポートをしていただきました。私にとって未知だった海外進学も、たくさんの方のサポートで無事第一志望に合格することができました。

ウルスラにはType1、Type2、尚志の3つのコースがあり、生徒それぞれが自らの学びを追究しています。ぜひ皆さん同じ志を持った仲間と切磋琢磨し、自分の可能性を探してみてください。



聖ウルスラ学院英智高等学校



東北大学 教育学部

黒田 采音

令和7年3月卒業(仙台市第一中学校出身)

私の高校生活を一言でまとめると「充実」でした。学年45人という少人数でしたので、先生方との距離が近く、疑問や悩みをいつでも相談できましたし、クラスメイトと過ごす時間は勉強の息抜きでした。休み時間に折り紙をしたり、悩みを言い合ったりとかげがえのない時間が過ごせました。この環境は私にとって居場所であり、受験期には力強い味方でした。そのおかげで、良い意味で受験生らしくない受験生だったと思います。だからこそ、受験本番は緊張せず自信を持って挑めました。

私は留学する夢があるので、外国語の学習に積極的に取り組んでいます。英語力向上と第二外国語の習得を目標にしています。東北大学には同じ志を持った学生が多く、切磋琢磨する日々です。

自分に合った環境で学んだからこそ、現在の充実した大学生活があると思います。今後も学業や夢の実現に向けた活動など興味のあることには恐れず、挑戦していきたいと思っています。



聖ドミニコ学院高等学校



医療創生大学 健康医療学部 理学療法学科

庄司 晃大

令和7年3月卒業(栗原市立栗原西中学校出身)

私は、高い進学実績に惹かれたこと、また甲子園出場を目指し大崎中央高校に進学しました。指定校推薦の枠が多くありその中から進みたい大学・専門学校を選択できるのはもちろん、入試に向けた面接対策が充実していて自信を持って臨むことが出来ました。部活動は硬式野球部に所属していました。毎日夜遅くまで仲間と練習し、強い絆が生まれ一生忘れることの無い時間を過ごすことが出来ました。私にとって大崎中央高校は、自分自信を成長させてくれた場所です。特に、先生方の支えが大きかったです。進路で悩んでいる時は親身になって一緒に考え、忙しい時でも話を聞いてくださいました。そのおかげで、私は今行きたかった大学に進学することができ将来に向けての勉強を頑張っています。



大崎中央高等学校



宮城県私立高校の卒業生達



東北大学 医学部 医学科

三浦 稜真

令和7年3月卒業(古川学園中学校出身)

古川学園での3年間の高校生活を通して、私は大きく成長できたと感じています。まず、思い出として印象深いのは、強歩大会です。苦しいときも仲間と支えあい、ゴールに向かって一步一步進み続け、たくさんの方の支えを実感できた経験は、受験勉強で様々な困難に直面しながら感謝を忘れず努力し続ける糧になりました。このほかにも、勉強合宿や宣誓式・出陣式など、様々な行事を通じて受験生として成長できました。このように、今振り返ると、古川学園では、熱意溢れる先生方の手厚いサポートのもと、志を同じくする仲間とともに、勉学に打ち込むうえで最高の環境で学ぶことができたと感じています。また、勉学以外にも、研修旅行や学園祭、体育祭など、数多くの行事で仲間とかけがえのない思い出を作ることができ、私にとって古川学園で過ごした時間は大きな財産です。これから、古川学園で学んだことを胸に、信頼される医師になるため、勉学に励んでいきたいと思っています。



古川学園高等学校



岩手大学 教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース

荒木 みうな

令和7年3月卒業(気仙沼市立松岩中学校出身)

私は東陵高等学校の特別進学コースに入学し、在学中は生徒会長を務め、東陵祭(文化祭)や校内体育大会等の運営に携わりました。また、気仙沼学びの産官学コンソーシアムのイベントにも積極的に参加し、東京で行われた展示会や気仙沼のマイプロジェクトアワードに参加・探究発表する機会にも恵まれました。

探究活動を続けていく中で特別支援教育に関心が強まり、将来は教員として地域社会に貢献したいと考え、第一志望の大学に進学することができました。志望大学の合格に向けて大切にしていたことは、日々の学習の積み重ね。毎朝の英単語テストや小テストなどは基礎学力の定着に役立ちました。また、部活動や課外活動など高校生のうちにしかできないことにも積極的にチャレンジしました。高校生活を充実させ、クラスの仲間と深まったからこそ、不安定な受験期でも励まし合い頑張ることができました。東陵高校で得た経験は自分の強みとなり、大きく成長できたと思います。



東陵高等学校



宮城県職員

保科 悠人

令和7年3月卒業(住吉台中学校出身)

私は親に頼ってばかりで、自主的に積極的に何かを行うということが苦手でした。そこで高校では自立した生活を送りたいと考え、寮のある西山学院に入学することを決めました。3年間の寮生活は楽しいことばかりではありませんでしたが、みんなと24時間、共にする生活の中で、自分の考えを通すのではなく、他人のことを思いめぐらすことの大切さを学び、合わせてコミュニケーション能力がとても身に付いたと思います。また学習面でも公務員志望ということもあり、参考書や問題集に取り組み、また身近な先生方にも積極的に教えていただくことができました。さらに私は、和太鼓で3年間活動し、宮城県代表として、2度全国高等学校総合文化祭に出場しました。(東京大会と岐阜大会)また、生徒会長を務め、中学までの自分からは考えられないような充実した高校生活を送ることができました。今後も西山学院で身に付けたことを生かして、宮城県のために頑張っていきたいと思っています。



西山学院高等学校



仙台大学 体育学科

村上 夢

令和7年3月卒業(蒲町中学校出身)

大学では、「スポーツとは何か」「脳や心」など考え方や行動のスポーツに関わる様々な内容を学んでいます。技術向上のために学んだことを「どのように活かせるのか」について考えながら学習することはとても楽しいです。

大学生活ではいろいろなことに挑戦していくことが大切です。「失敗しても良い」少し楽観的に考えることにより視野が広がりました。高校生の時より選択肢が増えました。可能性は無限にあるが、それを制限しているのは自分自身だと気づきました。

これからは将来に向けて色々なことに挑戦していきたいです。



日本ウェルネス宮城高等学校



就職者状況

令和6年度 就職者状況

(単位:人、%)

	人数計	割合	男	女
私立	472	9.6		
公立	2,624	22.0		
全体	3,096	18.4	1,856	1,240

※定時制含む

※データは、令和7年3月1日現在
「令和6年度学校基本調査結果(確報)」より

令和6年度 職業別就職者数及び割合

(単位:人、%)

区分	就職者数			割合		
	計	男	女	計	男	女
専門的・技術的職業従事者	327	211	116	10.6	11.4	9.4
事務従事者	381	83	298	12.3	4.5	24.0
販売従事者	317	136	181	10.2	7.3	14.6
サービス職業従事者	359	130	229	11.6	7.0	18.5
保安職業従事者	158	125	33	5.1	6.7	2.7
生産工程従事者	1,007	708	299	32.5	38.1	24.1
輸送・機械運転従事者	95	79	16	3.1	4.3	1.3
建設・採掘従事者	187	173	14	6.0	9.3	1.1
運搬・清掃等従事者	118	97	21	3.8	5.2	1.7
上記以外のもの	147	114	33	4.7	6.1	2.7
合計	3,096	1,856	1,240	100.0	100.0	100.0

※定時制含む

宮城県私立中学
高等学校連合会

〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡
四丁目1番5号
仙台ガーデンパレス3階

TEL 022-299-7117
FAX 022-299-6776